



**HOKKAIDO**  
UNIVERSITY

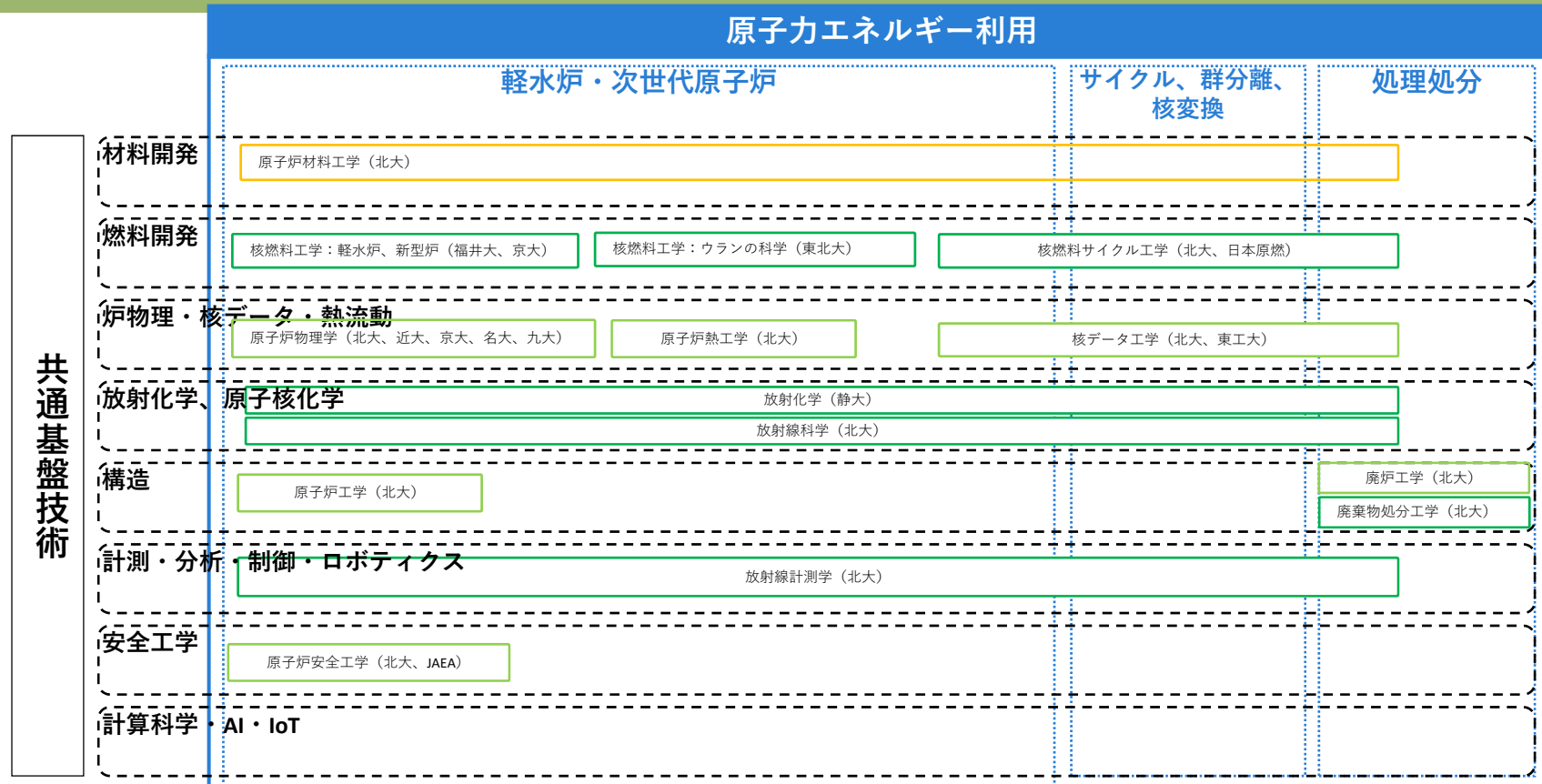
国際原子力人材育成イニシアティブ事業  
未来社会に向けた先進的原子力教育コンソーシアム  
(Advanced Nuclear Education Consortium for the  
Future Society: ANEC)

カリキュラム現状評価

カリキュラムグループ

取り纏め: 北海道大学

# オンライン教材作成状況



○環境放射能学 (北大、金沢大、JAEA、QST、環境放射能研究所他)

原子炉材料工学 (北大) 検討中

○放射線生物学 (北大)

○原子力政策



# 評価のポイントと現状

1. カリキュラムの体系化：○
  - ・基礎科学分野とのリンク、単位互換制度、放射線利用への対応、起業家精神
2. オンライン教材の体系化：○
  - ・原子力関係教科体系、実験・実習との連携及びVR化、学生からのフィードバック
3. 国際化対応：△（Hokkaido Summer Institute[北大・国際交流科目]等）
  - ・英語化、国際情勢への対応、国際機関の理解促進
4. 教育対象の拡張：△（MOOC等）
  - ・高専生、小中高生、社会人への対応、リカレント教育・履修証明への対応
5. 計算科学・情報社会への対応：×
  - ・AI, IoT等計算科学、SNS等、情報化社会への対応
6. 科学と社会の共存：△（特別講義等）
  - ・科学リテラシー、ELSI/RRI、社会とのコミュニケーション
  - ・エネルギー問題、環境問題（地球温暖化問題）、SDGsへの対応

